

令和2年度 評価規準(例)

教科	社会	学年	第5年
----	----	----	-----

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. わたしたちの国土 (1)世界の中の日本	5	○世界の中の日本の国土の位置、国土の構成、領土の範囲などが大まかにわかる。 ○世界の大陸と海洋、主な国の位置、海洋に囲まれ多数の島からなる国土の構成などから、日本の国土の特色を考えることができる。 ○世界の中の日本の国土について、学習の進め方を見直しながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○地球儀や世界地図を見て、世界の大陸や海洋、主な国の位置を調べている。	○世界の国々や大陸、海洋から見た日本の位置の表し方を考え、文でまとめている。	○世界の中の日本の国土について、調べたいことを考え、自分で学習問題をつくっている。
2. 国土の地形の特色 (2)2. 国土の地形の特色	3	○国土の地形について、地図帳や地球儀などで調べ、わかったことをまとめることができる。 ○地形から、国土の自然環境の特色を考えることができる。 ○国土の地形について、調べたいことを考え、自分で学習問題をつくっている。	○山がちで平野が少ない国土の地形の特色を理解している。	○国土の地形の特色について話し合い、考えたことを発表している。	○国土の地形について、調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準
-----	----	------------------	--------------

令和2年度 評価規準(例)

学習目標	学習到達目標(学習目標の達成度)	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. わたしたちの国土 (3)低い土地の暮らし (3)高い土地の暮らし	5 ○低い土地に住む人々は、その自然条件に適応して生活していることがわかる。 ○低い土地の自然条件と生活や産業を関連付けて考え、文などで表現したり、説明したりすることができる。 ○低い土地の暮らしについて、学習の進め方を見直ししながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○低い土地に住む人々は、自然条件の中で工夫しながら生活していることを理解している。	○低い土地の自然条件と、その土地に住む人々の生活を関連付けて考えている。	○低い土地の暮らしについて、調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。
1. わたしたちの国土 (4)4. 国土の気候の特色	3 ○国土の気候について、資料などで調べ、わかったことをまとめることができる。 ○気候から、国土の自然環境の特色を考えることができる。 ○国土の気候について、学習の進め方を見直ししながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○四季の変化が見られ、国土の南と北、太平洋側と日本海側で異なる国土の気候の特色を理解している。	○国土の気候の特色について話し合い、考えたことを発表している。	○国土の気候について、調べたいことを考え、自分で学習問題をつくっている。

令和2年度 評価規準(例)

単元名A3:P7A3:P6	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1. わたしたちの国土 (5)あたたかい土地の暮らし (5)寒い土地の暮らし	4	○あたたかい土地に住む人々は、その自然条件に適応して生活していることがわかる。 ○あたたかい土地の自然条件と生活や産業を関連付けて考え、文などで表現したり、説明したりすることができる。 ○あたたかい土地の暮らしについて、学習の進め方を見直しながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○あたたかい土地に住む人々は、自然条件を生かした産業を行っていることを理解している。	○あたたかい土地の自然条件と、その土地に住む人々の生活を関連付けて考えている。	○あたたかい土地の暮らしについて、調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。
2. わたしたちの生活と食料生産 (1)暮らしを支える食料生産	5	○食料生産は、自然条件を生かして営まれていることがわかる。 ○食べ物の産地から、日本の食料生産の特色を考え、文などで表したり、地図などにまとめたものをもとに説明したりすることができる。 ○食料生産について、進んで調べたり考えたりしようとする。	○食料の生産地は、自然条件を生かして広がっていることを理解している。	○農産物の産地と地形や気候などの自然条件を、関連付けて考えている	○。食料の産地について、調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

令和2年度 評価規準(例)

2. わたしたちの生活と食料生産 (2)米づくりのさかんな地域	8	○米づくりに関わる人々は、生産・輸送・販売方法について様々な工夫や努力をし食料生産を支えていることがわかる。 ○米づくりの工程、働く人々の協力、生産技術の向上、輸送、価格や費用などから、米づくりに関わる人々の工夫や努力について考えことができる。 ○学習をもとに、今後の農業の発展について考えようとする。	○庄内平野で稲作がさかんな理由と自然条件の関わりを理解している。	○庄内平野の自然条件と米づくりに関わる人々の工夫や努力を関連付けて考えている。	○米づくりに関わる人々の工夫や努力について、調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。
2. わたしたちの生活と食料生産 (3)水産業のさかんな地域	7	○水産業に関わる人々は、生産・輸送・販売方法などについて、様々な工夫や努力をして、食料生産を支えていることがわかる。 ○水産業に関わる人々の工夫や努力について、図表などにまとめたものをもとに発表することができる。 ○水産業に関わる人々の努力や工夫について、学習の進め方を見直しながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○日本近海で水産業がさかんな理由と自然条件の関わりを理解している。 ○資料から、とれた魚がどのように全国の消費地へ運ばれるかを読み取り、流れ図にまとめている。	○水産業に関わる人々の工夫や努力を、食料生産を支える働きと関連付けて考え、発表している。	○水産業に関わる人々の工夫や努力について、調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

令和2年度 評価規準(例)

2. わたしたちの生活と食料生産 (4) これからの食料生産とわたしたち	5	○食料生産は、わたしたちの食料を確保する重要な役割を果たしていることがわかる。 ○食料生産がわたしたちの生活に果たす役割について、生産者と消費者の立場から多角的に考え、文で表したり、根拠を明確にして話し合ったりすることができる。 ○学習をもとに、これからの食料生産について考えようとする。	○食料を安定して確保するための取り組みについて理解している。	○統計資料などを見て、日本の食料生産の現状と課題について、根拠や理由をもって話し合っている。	○学習をもとに、さらにこれからの食料生産について考えようとしている。
3. わたしたちの生活と工業生産 (1) 暮らしを支える工業生産	4	○工業製品は、わたしたちの生活の向上に重要な役割を果たしていることがわかる。 ○工業の種類や工業のさかんな地域の分布から、日本の工業生産の特色を考え、文で表したり、根拠を明確にして話し合ったりすることができる。 ○学習をもとに、日本の工業生産について考えようとする。	○日本の工業生産の特色や工業製品がわたしたちの暮らしを支えていることを理解している。	○工業製品の改良について調べ、わたしたちの生活と関連付けて考えている。	○日本の工業生産について、調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

令和2年度 評価規準(例)

3. わたしたちの生活と工業生産 (2)自動車を作る工場	7	○自動車の生産に関わる人々は、優れた製品をつくるために様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることがわかる。 ○自動車の製造工程、工場相互の協力、優れた技術などから、自動車づくりに関わる人々の工夫や努力について考え、文や関係図などで表現することができる。 ○学習をもとに、これからの自動車づくりについて考えようとする。	○自動車の組み立て工場の人々の仕事の工夫や努力について理解している。	○自動車の製造工程と働く人々の工夫や努力を関連付けて考えている。	○自動車づくりについて、調べたいことを考え、自分で学習問題をつくっている。
3. わたしたちの生活と工業生産 (3)工業生産を支える輸送と貿易	5	○貿易や運輸は、原材料の入手や製品の販売などにおいて、工業生産を支えていることがわかる。 ○交通網の広がり、外国との関わりなどから、貿易や運輸について考え、工業生産における役割を文などで表したり、まとめたものをもとに話し合ったりすることができる。 ○貿易や運輸について、学習の進め方を見直しながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○統計資料などから、日本の輸出入の様子を調べ、日本の貿易の特色を理解している。	○輸出入を通じた外国との関わりと工業生産を関連付けて考えている。	○学習をもとに、貿易や運輸と工業生産の関わりについて、さらに考えようとしている。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

令和2年度 評価規準(例)

3. わたしたちの生活と工業生産 (4)これからの工業生産とわたしたち	5	○日本の工業を支える, 各地の伝統を生かした工業や中小工場の技術を生かした工夫について調べ, まとめることができる。 ○日本の工業生産について, 消費者や生産者の立場から多角的に考え, これからの工業の発展について, 自分の考えをまとめることができる ○これからの工業生産について, 学習の進め方を見直しながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○働く人の話や資料などから, 伝統を生かした工業について理解している。	○写真やグラフなどの資料を見て, 日本の工業生産の課題について根拠を示しながら話合っている。	○日本の工業生産の課題について, 調べたり考えたりしたことをわかりやすく発言しようとしている。
4. 情報化した社会と産業の発展 (1.)情報産業とわたしたちのくらし	7	○放送産業について, 聞き取り調査や映像や新聞などの資料で調べ, まとめることができる。 ○放送産業から得る情報の活用を送り手と受け手の立場から多角的に考え, 受け手としての正しい判断や送り手として責任をもつことが大切であることに気づくことができる。 ○学習をもとに, 情報産業のくらしへの生かし方について考えようとする。	○放送産業について, 聞き取り調査や映像や新聞などの資料で調べ, まとめることができる。	○放送局が情報を集め発信するまでの工夫や努力などについて考え, 流れ図などで表すことができる。	○放送産業に関わる人々の努力や工夫について, 学習の進め方を見直しながら進んで調べたり考えたりしようとする。

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度

令和2年度 評価規準(例)

4. 情報化した社会と産業の発展 (2)情報を活かす産業	7	○産業における情報の生かし方について、聞き取り調査や映像や新聞などの資料で調べ、わかったことをまとめることができる。 ○情報を活用した産業の変化や発展とわたしたちのくらしの向上を関連付けて考え、文で表したり、根拠を明確にして話し合ったりすることができる。 ○情報を生かした産業に関わる人々の努力や工夫について、学習の進め方を見直しながら進んで調べたり考えたりしようとする。	○働く人の話から、コンビニエンスストアでは、情報を活用して販売の仕事をしていることを理解している。	○情報通信技術の発達とコンビニエンスストアのサービスの広がりに関連付けて考えている。	○学習をもとに、情報化社会のよさや課題についてさらに考えようとしている。
---------------------------------	---	---	--	---	---

令和2年度 評価規準(例)

令和2年度 評価規準(例)

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3. わたしたちの生活と工業生	7	○自動車の生産に関わる人々	○自動車の組み立て工場の	○自動車の製造工程と働く	○自動車づくりについて、調べ
2. 国土の地形の特色		○	○	○	○